

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	06	01	03	0403	農業振興対策事業費

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
農家の経営安定

《事業開始の背景》
昭和29年に農業関係団体で農業振興対策本部を設立、平成20年度に農協が主導する農業振興協議会と統合して現在の組織となっている。農業経営の安定のため、利子補給事業を実施している。

《事業概要》
○花巻市農業振興対策本部運営支援
農業振興対策事業、農業賞表彰、農業振興大会等の実施
○農業支援利子補給
経営安定のため農業者等が借り入れた資金の利子の一部を補給

市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 農畜産物販売高（花巻農協）	百万円	目標	10,340	11,076	
		実績	10,921	9,715	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
しごと	農林部	農政課	藤原 啓昭	6-293

	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費	12,784				
財源内訳	国県支出金	918			
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,866			

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

農業振興対策事業

①花巻市農業振興対策本部負担金 7,800,000円
 ・花巻市農業振興大会、花巻地方農業振興展、放射線影響対策、販売促進イベント支援等
 ・雑穀振興対策室、農村振興部会、米穀振興部会、園芸振興部会、畜産振興部会での事業

②農業支援利子補給事業 4,984,249円
 *地域活性化資金利子補給金 45,777円
 ・概要 農畜産物や地域特産物の生産、加工及び農村観光等の事業を行うために必要な運転資金等。H17年度で融資終了。

*農業近代化資金利子補給金[債務負担] 3,084,199円
 ・概要 長期かつ低利の制度資金の融通を円滑にするため、利子補給等の措置を講じ、農業経営の近代化を図る。

*新しいわて水田農業確立推進資金利子補給[債務負担] 19,087円
 ・概要 施設・機械等の整備に融資し、土地利用型作物である麦・大豆等の生産振興と地域農業の体質強化を図る。H14年度融資終了。

*農業経営基盤強化資金利子補給金[債務負担] 1,835,186円
 ・概要 農業経営改善計画を受けた認定農業者に対して貸し付けられる長期かつ低利な資金に利子補給することで計画達成を図る。

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	06	01	03	0403	農業振興対策事業費

総合計画	政策	地域資源の連携強化で産業振興のまちづくり	施策	2次・3次産業との融合による強い1次産業の育成
	1		1-1	
目的	農家の経営安定			
対象	農業生産者、漁協組合員、消費者			
意図	農畜産物販売額の増加と農業所得の向上			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○花巻市農業振興対策本部運営支援
農業振興対策事業、農業賞表彰、農業振興大会等の実施

○農業支援利子補給
経営安定のため農業者等が借り入れた資金の利子の一部を補給

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 共催	<input checked="" type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 実施ほ・展示ほの設置箇所数	箇所	計画	6	6	
		実績	11	10	
② 販促・PR活動	回	計画	6	6	
		実績	6	7	
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 農畜産物販売高（花巻農協）	百万円	目標	10,340	11,076	
		実績	10,921	9,715	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

農畜産物販売額については、青果物、畜産物は価格が安定したものの穀類の販売額は下がったため、目標額を大きく下回った。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

・農業関係者から、原発事故による放射線影響対策や風評被害払拭のための販売促進活動の強化を求める声がある。

目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・新たな農業技術の普及など、行政機関や農業団体が連携して構成する団体への助成で、公共性がある。 ・制度資金融資は重要な農業支援策となっており、農業振興のために利子補給が必要とされている。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・新たな農業技術の普及によって収量の増加やコストの削減、有利販売などの効果で農業所得の向上の余地がある。
効率性	<input type="checkbox"/> 事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・対策本部負担金は構成団体の協議によって決定している。 ・制度資金の利子補給は承認によって固定している。 ・多くの作目等に対応するためには現在の職員配置が必要である。
公平性	<input type="checkbox"/> 受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・全ての農業者を対象にしており、また、制度資金の条件に合致した農業者を対象としており適正である。

《総合評価》…上記評価結果の総括

農業経営の安定を図るため、農業関係機関・団体と連携して農業技術の普及や販売促進活動を行うとともに、農業制度資金の利子補給等に努めたが、目標を上回る農畜産物の販売高を確保することができなかった。